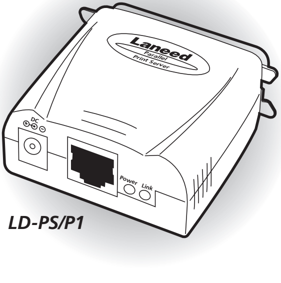
ELECOM

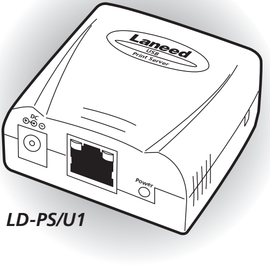
プリントサーバ

設定マニュアル

有線タイプ：パラレル/USB仕様共通



LD-PS/P1



LD-PS/U1

ご注意

●本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
●このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
●このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
●このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
●このマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社ラニード・サポートセンターまでご連絡ください。
●本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外国為替法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
●本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。日本国外での使用による結果について弊社は一切の責任を負いません。また、本製品について海外での保守、サポートはおこなっておりません。
●Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名/社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および™は省略させていただきました。

LD-PS/P1 & LD-PS/U1

[有線タイプ：パラレル/USB 仕様共通]

プリントサーバ 設定マニュアル

このマニュアルは、次のような場合にお読みください。

●ソフトウェア「PS Admin」および Web 設定ユーティリティの設定項目について知りたい場合
●Windows XP/2000 において、OS 標準の「Standard TCP/IP 印刷」を使って印刷する場合(本製品に添付のプリントモニターでは印刷できない場合)
●トラブルが発生した場合

このマニュアルは、製品の導入後も大切に保管しておいてください。

●このマニュアルで使われている記号

記　　号	意　　味
注意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。
Esc A	キーボード上のキーを表わします。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警　告	**この表示の注意事項を守らないと、火災･感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。**
注　意	**この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。**

警　告

本製品の取り付け、取りはずしのときは、本製品を接続する機器メーカーの注意事項に従ってください。

本製品の分解、改造、修理をご自分で行わないでください。
火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。

AC アダプターは本製品に付属のものを使用してください。また、AC アダプターは国内の商用電源 100V 以外は使用しないでください。
付属のもの以外の AC アダプターを使用すると、火災や故障の原因になります。

本製品から煙やへんな臭いがしたときは、直ちに使用を中止し、AC コンセントから AC アダプターを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

本製品に水などの液体や異物が入った場合は、直ちに使用を中止し、AC コンセントから AC アダプターを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。
そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

注　意

本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。

火災や感電、故障の原因になります。

本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を次のようなところで使用しないでください。

・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
・直射日光のあたるところ
・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
・静電気の発生するところ、火気の周辺

長期間、本製品を使用しないときは、AC コンセントから AC アダプターを抜いておいてください。

故障の原因になります。

● LD-PS/P1 について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

● LD-PS/U1 について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭用で使用することは目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

目　次

1 PSAdmin のリファレンス

管理用パソコンにインストールした管理ソフト「PSAdmin」には、いろいろな機能があります。ここでは PSAdmin で設定可能な機能について説明していますので必要に応じてお読みください。

メイン画面の内容



ネットワーク上にある本製品のリストが表示されます。

デバイスの詳細：
リストで選択した本製品の情報が表示されます。
+ をクリックすると、より詳しい情報が表示されます。

●ツールバーのおもな項目

	リストで選択している本製品のプロパティ画面を表示します。詳しくは次ページ「プロパティ画面」をお読みください。
	登録されているウィザード機能を使用できます。現在のバージョンではTCP/IP の IP アドレス設定が登録されています。
	リストで選択している本製品を再起動します。
	ファームウェアをアップデートします。アップデートの方法は P10「ファームウェアをアップデートする」をお読みください。
	接続されている本製品を再検索し、リストを更新します。
	[デバイスの詳細]の表示/非表示を切り替えます。

プロパティ画面

ツールバーの  (プロパティ)ボタンをクリックすると表示されます。設定を変更した場合は、必ず OK ボタンをクリックして画面を閉じてください。

一般情報タブ



●一般情報

[デバイス名]には本製品の名称を設定します。初期値はLD-PS/P1の場合は「LD-PS/P1(MAC アドレス)」、LD-PS/U1 の場合は「LD-PS/U1(MAC アドレス)」です。(MAC アドレス)の部分には本製品の MAC アドレス下位 6 桁が表示されます。本製品を 2 台以上使用している場合は、同じ名称にならないように設定してください。入力できる文字については下記の「MEMO」を参照してください。

MEMO [デバイス]名に使用できる文字は半角 15 文字までです。英数字のほか「-」が使用できます。大文字/小文字は区別されません。全角文字を使用した場合、環境によっては正常に動作しません。

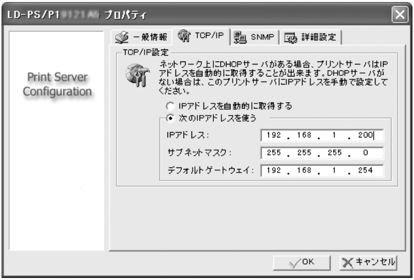
●パスワード変更

本製品を設定するためのパスワードを設定できます。初期値ではパスワードは設定されていません。パスワードは半角英数字 8 文字まで入力できます。[新しいパスワード]にパスワードを入力したあと、[パスワードの確認]に同じパスワードを再入力し、 OK ボタンをクリックします。



> **MEMO** パスワードは WEB ブラウザ対応の Web 設定ユーティリティ(→ P12)のパスワードと共通です。どちらか一方を設定すると、もう一方でもパスワードの入力が必要になります。

TCP/IP タブ



● IP アドレスを自動的に取得する

DHCP サーバ機能をご使用の場合、この項目を選択すると、自動的に本製品の IP アドレス等を取得することができます。ルータなどの DHCP サーバ機能をご使用の場合はこちらを選択します。

●次の IP アドレスを使う

DHCP サーバ機能がない場合はこちらを選択し、実際のネットワークに合わせて IP アドレスなどを入力します。

SNMP タブ

SNMP(Simple Network Management Protocol)はネットワークを管理するためのプロトコルです。異なるメーカーのネットワーク機器が混在する環境でも、それらの機器を集中管理することができます。本製品は SNMP Management Information Base MIB-II をサポートし、2 つまでのコミュニティ名を設定できます。



●コンタクト

本製品の管理責任者の氏名や連絡先などの情報を入力します。

●ロケーション

SNMP で管理するノードの物理的な位置情報を入力します。

●許可する SNMP コミュニティ名

コミュニティ名を設定します。半角英数字 32 文字まで入力できます。また、各コミュニティのアクセス件を設定します。

追加	コミュニティを 2 つまで登録できます。コミュニティ名と権限を設定します。[Read-Only]は読み出し専用に、[Read-Write]は読み書き可能にします。
修正	リストで選択しているコミュニティの権限と名称を修正できます。
削除	リストで選択しているコミュニティを削除します。

● SNMP トラップ

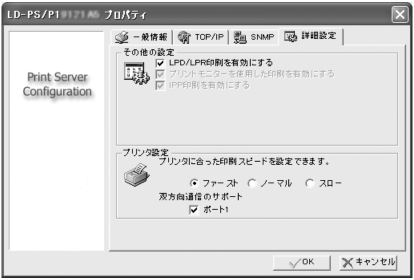
SNMP トラップを有効にする場合は、この項目を有効 ☑ にします。

●トラップの配信先の指定

[SNMP トラップ]を有効にした場合に、トラップの配信先を設定できます。[配信先 IP1]と[配信先 IP2]には、SNMP トラップホストの IP アドレスを入力します。

詳細設定タブ

LPD/LPR 印刷の設定ができます。プリンタの設定についてはパラレルタイプ“LD-PS/P1”でのみ設定できます。



●その他の設定

・ LPD/LPR 印刷を有効にする

本製品を経由して LPR 印刷(Standard TCP/IP 印刷)をする場合、この項目を有効(☑)にしておく必要があります。無効(□)にしてもプリントモニターからは印刷できます。また、他の 2 項目は固定で変更できません。

●プリンタ設定

・プリンタに合った印刷スピードを設定できます。

プリンタの印刷能力に合わせて本製品からプリンタへ送信するデータ転送速度を調整することができます。通常は初期値のままで問題ありませんが、途中で印刷が止まるなど印刷エラーが起こる場合は、[ノーマル]または[スロー]に設定を変更してみてください。

・双方向通信のサポート

双方向通信が可能な場合にプリント状況をタスクトレイの印刷キューに送ることができます。通常は有効のままにしてください。なお、この機能はプリンタ独自のユーティリティへの双方向通信をサポートするものではありません。

ファームウェアをアップデートする

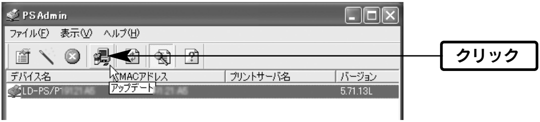
本製品のファームウェアをアップデートすることで動作が安定し、新しい機能が追加されます。最新ファームウェアについては、弊社のホームページ(http://www.elecom.co.jp)よりダウンロードしてください。なお、アップデート作業には管理用パソコンを使用します。

1 管理用パソコンにダウンロードしたアップデートファイル(xxx.bin)を PSAdmin のプログラムフォルダにコピーします。

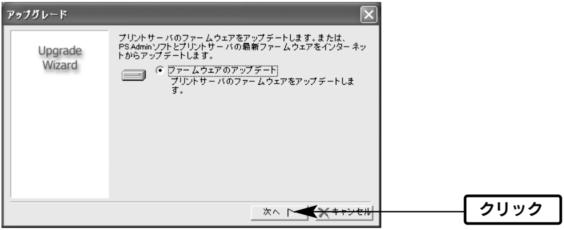
MEMO 通常は Program Files フォルダ内の「Network Print Monitor」フォルダ(c:¥Program Files¥Network Print Monitor)にあります。プログラムをインストールするときにインストール先を変更している場合は、そのフォルダにコピーします。

2 **PSAdmin を起動します。**

3 **ツールバーにある  (アップデート)アイコンをクリックします。**



4 **次へ ボタンをクリックします。**



5 **自動的にアップデートが始まります。**



6 **アップデートが終わると本製品が再起動します。これでアップデート作業は完了です。**

2 Web設定ユーティリティについて

本製品には、Web ブラウザから設定ができる「Web 設定ユーティリティ」機能があります。

画面の表示方法

1 WEB ブラウザを起動します。

2 [アドレス]に「http://(本製品の IP アドレス)」を入力し、Enter キーを押します。



MEMO

本製品の IP アドレス

本製品の初期値では DHCP サーバを使って IP アドレスを取得するようになっています。現在の IP アドレスがわからない場合は、管理用パソコンから PSAdmin を起動して本製品の IP アドレスを確認してください。

確認の方法は P14「本製品の IP アドレスを確認する」を参考にしてください。

3 Web 設定ユーティリティが表示されます。

各メニューの内容

Web 設定ユーティリティの各メニューについて説明します。



●ステータス

現在の本製品の状態を表示します。設定を変更したい場合は「セットアップ」で変更します。

●セットアップ

メニューの **システム** 、 **プリンタ** (LD-PS/P1 のみ)、 TCP/IP 、 SNMP の各ボタンをクリックすると、それぞれの設定画面が表示されます。各項目の内容については P5「1. PSAdmin のリファレンス」をお読みください。

設定を変更した場合は **保存** ボタンをクリックし、再起動してください。

●初期化

本製品を初期化し、工場出荷時の設定に戻します。メニューの **初期化** ボタンをクリックすると、確認のメッセージが表示されますので OK ボタンをクリックしてください。

●ファームウェア更新

本製品のファームウェアを更新します。P10「ファームウェアをアップデートする」をご覧ください。

●再起動

設定を変更した場合に本製品を再起動します。メニューの **再起動** ボタンをクリックすると、確認のメッセージが表示されますので OK ボタンをクリックしてください。

3 Standard TCP/IP印刷を利用する

本製品には、本製品を経由して印刷を実行するための「プリントモニター」というオリジナルプログラムが用意されていますが、Windows XP/2000をご利用の場合はWindows標準の「Standard TCP/IP印刷」でも印刷ができます。ここではWindows XP/2000での「Standard TCP/IP印刷」の設定手順について説明します。

本製品のIPアドレスを確認する

管理用パソコンにインストールしたPSAdminを使って、本製品のIPアドレスを調べます。

すでに本製品のIPアドレスがわかっている場合は、この作業は必要ありません。次の「Standard TCP/IP印刷の設定をする」へ進んでください。

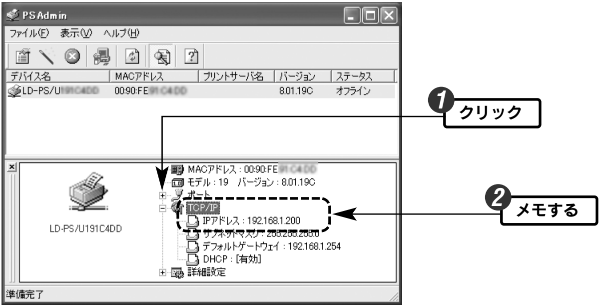
1 本製品がネットワークに接続された状態で、①ルータ、ハブ(いずれも使用している場合)→②本製品→③管理用パソコンの順序に各機器の電源を入れます。

・プリンタの電源は入れなくてもかまいません。

2 管理用パソコンのWindowsが起動したら、[スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[PSAdmin]を選択します。

・しばらくすると、PSAdminが起動します。
・インストール先のプログラムフォルダを変更している場合は、変更した場所から起動してください。

3 **PSAdmin のメイン画面の下半分にある[デバイスの詳細]の「TCP/IP」の ＋ をクリックし、表示された「IP アドレス」をメモします。**



IP アドレス

.	.	.	

4 **IP アドレスをメモしたら画面を閉じます。続いて Standard TCP/IP で印刷できるようにプリンタのポートを設定します。次ページの「Standard TCP/IP 印刷の設定をする」へ進みます。**

Standard TCP/IP 印刷の設定をする

ここでは例としてプリンタに「EPSON PM-970C」を接続しています。表示されるタブの数や種類はプリンタの機種によって変わります。また、説明の画面例には Windows XP を使用していますが、Windows 2000 でも操作手順は同じです。

1 プリンタアイコンを表示します。
Windows XP と Windows 2000 で表示方法が異なります。

● Windows XP の場合

①[スタート]ボタン→[コントロールパネル]を選択します。
②〈コントロールパネル〉画面にある[プリンタとその他のハードウェア]を選択します。クラシック表示の場合は[プリンタと FAX]アイコンをダブルクリックし、手順 **2** へ進みます。
③〈プリンタとその他のハードウェア〉画面にある[プリンタと FAX]を選択します。

● Windows 2000 の場合

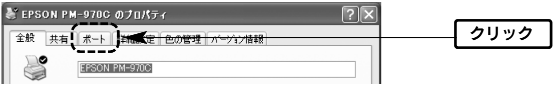
[スタート]ボタン→[設定]→[プリンタ]を選択します。

2 実際にご使用になるプリンタのアイコンを右クリックし、メニューの[プロパティ]を選択します。

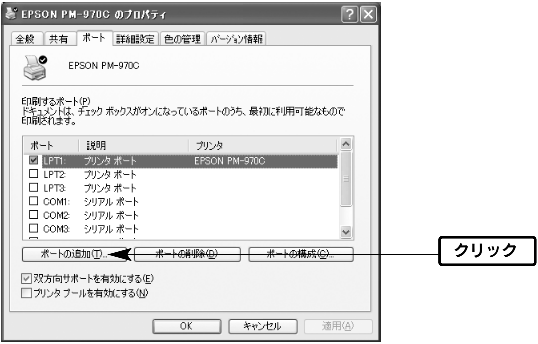


・Windows 2000 の場合は〈プリンタ〉画面です。

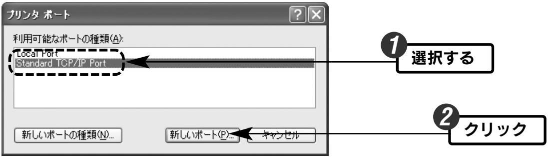
3 プロパティ画面の[ポート]タブをクリックします。



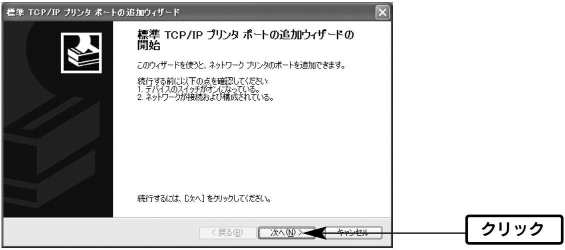
4 ポートの追加 ボタンをクリックします。



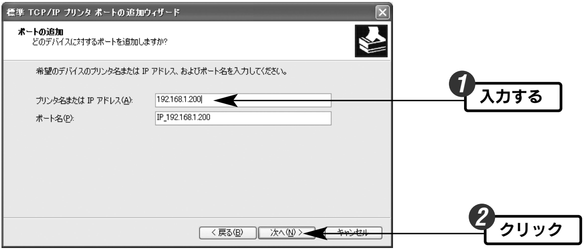
5 [Standard TCP/IP]を選択し、 新しいポート ボタンをクリックします。



6 **[標準 TCP/IP プリンタ　ポートの追加ウィザードの開始]の画面にある 次へ ボタンをクリックします。**



7 **[プリンタ名または IP アドレス]に本製品の IP アドレスを入力し、次へ ボタンをクリックします。**

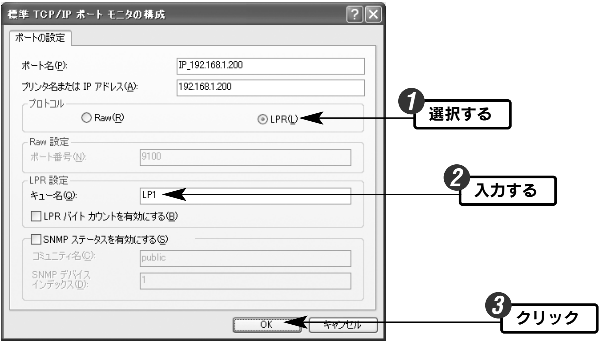


・「ポート名」は自動的に入力されます。

8 **[カスタム]を選択し、 設定 ボタンをクリックします。**



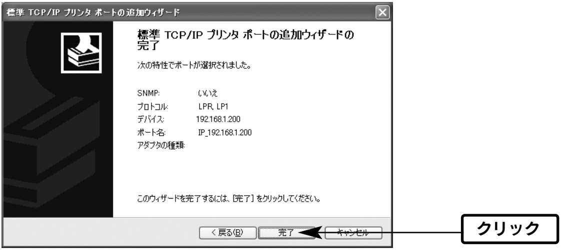
9 **[プロトコル]で「LPR」を選択し、入力可能になった[LPR 設定]の[キュー名]に適当な名称を入力します。次に OK ボタンをクリックします。**



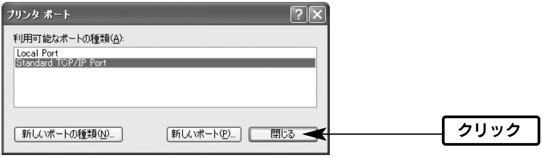
10 手順 **8** の画面に戻りますので、次へ ボタンをクリックします。



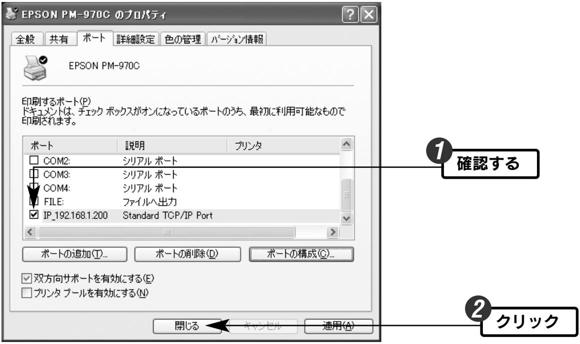
11 完了 ボタンをクリックします。



12 手順 **5** の〈プリンタ ポート〉画面に戻りますので、閉じる ボタンをクリックします。



13 **リストの[ポート]を見て、手順 9 でメモしたのと同じポート名が☑になっていることを確認します。確認が終われば画面を閉じます。**



・□の場合はクリックして☑にします。
・[説明]には[Standard TCP/IP Port]と表示されます。
・[ポート]の表示幅が狭くてポート名の一部が見えないときは、[ポート]のセルを右へ広げてください。

14 **これで「Standard TCP/IP」の設定は完了です。Standard TCP/IP を使った LPR 印刷ができるようになりました。**

・印刷の方法は通常の印刷方法と同じです。

4 本製品の設定を工場出荷時の状態にする

本製品の設定を初期化し、工場出荷時の状態に戻すことができます。LD-PS/U1 では本体のリセットスイッチでも初期化できます。Web 設定ユーティリティを使えば、LD-PS/P1、LD-PS/U1 のいずれも初期化することができます。

リセットスイッチを使って初期化する [LD-PS/U1 のみ]

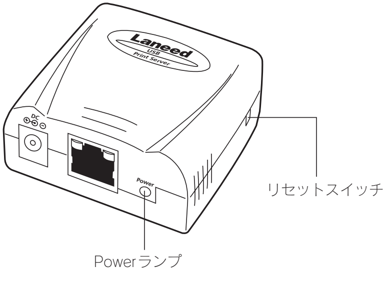
LD-PS/U1 では本体のリセットスイッチを使って設定を初期化できます。ただし、IP アドレスに関する設定だけは初期化されず、初期化前の状態のままです。

※LD-PS/P1 にはリセットスイッチがありませんので、Web 設定ユーティリティを使って初期化します。

●初期化の手順

①本製品の電源を切ります。

②リセットスイッチを押したままの状態で、本製品の電源を入れます。



③リセットスイッチをはなし、Power ランプが点灯するのを待ちます。

④いったん本製品の電源を切り、再度、電源を入れます。これで初期化は完了です。

MEMO 電源を入れたままリセットスイッチを押すと再起動(リブート)します。その場合、設定は初期化されません。

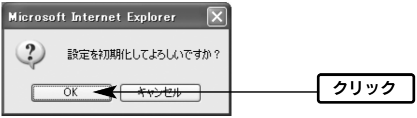
Web 設定ユーティリティを使って初期化する

1 **Web 設定ユーティリティの画面を表示します。詳しい表示方法の説明は P12「画面の表示方法」をお読みください。**

2 **左にあるメニューの 初期化 ボタンをクリックします。**



3 **初期化を確認する画面が表示されますので、OK ボタンをクリックします。**



4 **初期化中の画面が表示されますので、20 秒以上たってから Home ボタンをクリックします。**

・本製品の IP アドレスを「192.168.1.200」以外に設定している場合は Home ボタンを押しても Web 設定ユーティリティの画面には戻りません。再び Web ブラウザで表示するには、パソコンの IP アドレスの設定を変更する必要があります。

5 こんなときは

Web ブラウザ版「プリントサーバセットアップガイド」の FAQ に「困ったときは」があります。まずそちらをお読みください。

トラブルと対処法

■ PSAdmin で本製品(プリントサーバ)を検索できない

→ファイヤーウォールのようなセキュリティが設定されていると、PSAdmin で本製品を検索できない場合があります。このような場合は、以下のようにしてみてください。

A. 検索時のみファイヤーウォールを一時的に停止してください。<u>その後、PSAdmin の使用が終われば再びファイヤーウォールを有効にしてください。</u>ファイヤーウォールを停止したくない場合は、下記の「B」の内容を試してください。

B. PSAdmin では TCP/IP プロトコル以外に IPX/SPX プロトコルを使っても本製品の検索ができます。プリンタの検索に失敗する場合は、IPX/SPX プロトコルを登録することで改善される場合があります。登録方法については次の説明をお読みください。

Windows XP/2000 の場合→ P27 へ
Windows Me/98 の場合→ P30 へ

■どのパソコンからも印刷できない

●必要な設定をすべてのパソコンにおこないましたか？

→Web ブラウザ版「プリントサーバセットアップガイド」をお読みになり、すべての作業が完了しているかを確認してください。

●機器の電源は入っていますか？

→印刷を実行するパソコンの電源以外に、ルータ/ハブ(使用している場合)、プリンタ、本製品の電源を入れておく必要があります。また、ルータをご使用の場合、最初にルータの電源を入れるようにしてください。

●各機器のケーブルは正しく接続されていますか？

→Web ブラウザ版「プリントサーバセットアップガイド」の接続の説明をお読みなり、正しく接続されていることを確認してください。

●DHCP サーバ機能がないネットワークの場合、IP アドレスの設定はしましたか？

→DHCP サーバ機能がないネットワークでは、各パソコンの IP アドレス設定が必要です。また、同じネットワーク上のパソコンの IP アドレスは重複しないように設定する必要があります。Web ブラウザ版「プリントサーバセットアップガイド」をお読みください。

■特定のパソコンから印刷できない

●そのパソコンの TCP/IP プロトコルは使用可能になっていますか。IP アドレスの設定は正しいですか？

A. ネットワーク上の各パソコンは、TCP/IP プロトコルが使用可能な状態にしておく必要がります。

B. DHCP サーバ機能がある場合は、IP アドレスが自動取得されるように設定しておく必要があります。

C. DHCP サーバ機能がない場合は、IP アドレスを手動で割り当てる必要があります。このとき、ほかのパソコンの IP アドレスと重複しないように割り当ててください。

IP アドレスの設定方法については、Web ブラウザ版「プリントサーバセットアップガイド」の FAQ「手順の説明」にある「IP アドレスの設定方法」をお読みください。

●プリンタドライバはインストールしましたか？

→各パソコンには、プリンタを直接接続して印刷するときと同じようにプリンタドライバをインストールする必要があります。

●プリントモニターをインストールしましたか？

→通常、本製品を経由してプリンタから印刷するには、本製品のプリントモニターというプログラムをインストールする必要があります。

●プリンタのプロパティでポートを設定しましたか？

→プリンタのドライバおよびプリントモニターをインストールした後に、ご使用になるプリンタのプロパティでポートを設定する必要があります。

■パラレルタイプのプリンタで印刷エラーが発生する。

●本製品→プリンタのデータ転送速度は適切ですか？

→転送速度が速すぎるかもしれません。P9「詳細設定タブ」をお読みになり、[詳細設定]タブにある[プリンタ設定]の[プリンタに合った印刷スピードを設定できます]で転送速度を遅くしてみてください。

■パソコンの IP アドレスがわからない。

→P32「パソコンの IP アドレスを知りたいとき」の説明を参考にして確認してください。

Windows XP/2000 での IPX/SPX の登録方法

説明の画面例には Windows XP を使用していますが、Windows 2000 でも操作手順は同じです。

1 ローカルエリア接続のプロパティを表示します。Windows XP と Windows 2000 で表示方法が異なります。

● Windows XP の場合

※複数のユーザーアカウントを使用している場合は、「コンピュータ管理者」権限があるユーザーアカウントでログオンしてください。

①[スタート]→[コントロールパネル]を選択します。

②〈コントロールパネル〉画面にある[ネットワークとインターネット接続]を選択します。クラシック表示の場合は[ネットワーク接続]アイコンをダブルクリックし、手順 2 へ進みます。

③〈ネットワークとインターネット接続〉画面にある「コントロールパネルを選んで実行します」の[ネットワーク接続]を選択します。

● Windows 2000 の場合

① Windows 2000 には Administrator 権限でログオンしておきます。

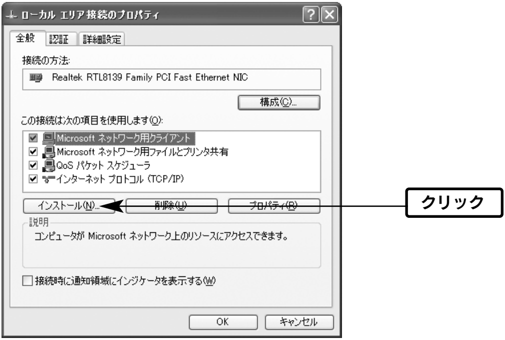
②[スタート]→[設定]→[ネットワークとダイヤルアップ接続]を選択します。

2 「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」を選択します。

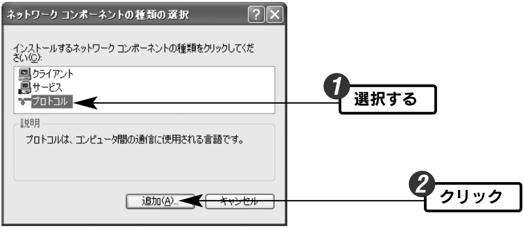


※[ローカルエリア接続]の名称は、アダプタをインストールした環境によって変わります。

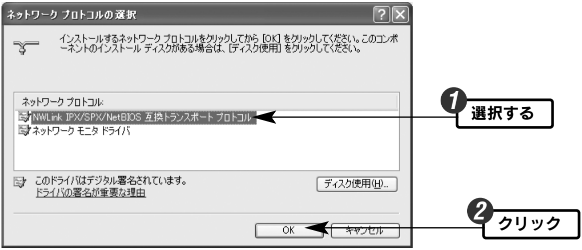
3 **インストール** ボタンをクリックします。



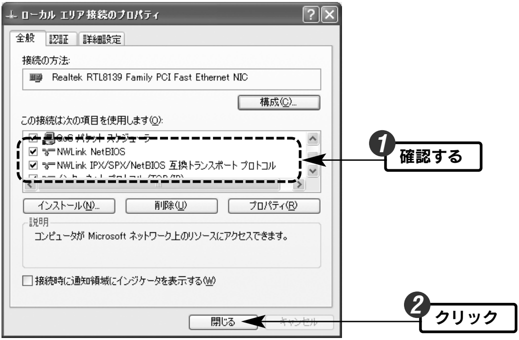
4 **[プロトコル]を選択し、** **追加** ボタンをクリックします。



5 **[NWLInk IPX/SPX/NetBIOS 互換トランスポートプロトコル]を選択し、OK ボタンをクリックします。**



6 **リストに[NwLink NetBIOS]と[NWLink IPX/SPX/NetBIOS 互換トランスポート プロトコル]が追加されていることを確認します。確認ができたら 閉じる ボタンをクリックします。**



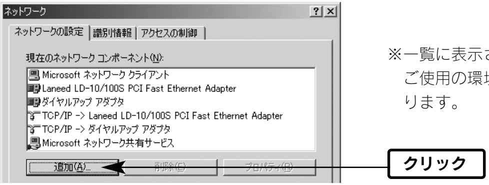
7 **これで PSAdmin から IPX/SPX プロトコルを使って本製品(プリントサーバ)を検索することができます。**

Windows Me/98 での IPX/SPX の登録方法

1 **[スタート]ボタン→[設定]→[コントロールパネル]の順に選択し、コントロールパネルにある[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。**

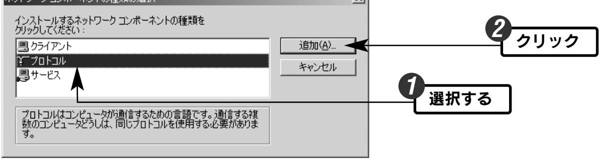
> MEMO Windows Me でよく使うコントロールパネルだけが表示されている場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックすると「ネットワーク」が表示されます。

2 **[ネットワークの設定]タブにある 追加 ボタンをクリックします。**

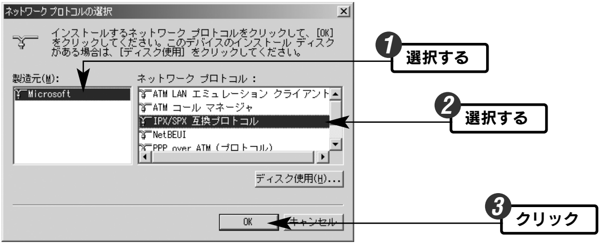


※一覧に表示される内容はご使用の環境により異なります。

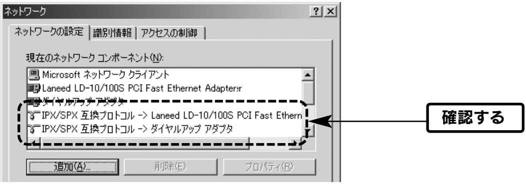
3 **[プロトコル]を選択し、 追加 ボタンをクリックします。**



4 製造元で[Microsoft]を選択、ネットワークプロトコルで[IPX/SPX 互換プロトコル]を選択し、OK ボタンをクリックします。



5 リストに[IPX/SPX 互換プロトコル]が追加されていることを確認します。



6 確認ができたら〈ネットワーク〉画面の下にある OK ボタンをクリックします。Windows の再起動を促す画面が表示されますので再起動してください。これで PSAdmin から IPX/SPX プロトコルを使って本製品(プリントサーバ)を検索することができます。

MEMO ご使用の環境によっては Windows のオペレーションディスクの挿入を要求されることがあります。その場合は、メッセージに従って操作してください。

パソコンの IP アドレスを知りたいとき

A. Windows XP/2000 の場合

コマンドプロンプトを表示し、「ipconfig」を実行してください。

(例)Windows XP での実行方法

①[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]を選択します。

②「>」の後ろでカーソル点滅していますので、キーボードから「ipconfig」と入力し、Enter キーを押します。

③ IP アドレス等が表示されます。

```
C:¥Documents and Settings¥user>ipconfig

Windows IP Configuration


Ethernet adapter ローカル エリア接続:

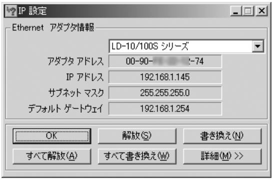
        Connection-specific DNS Suffix  . : WorkGroup
        IP Address. . . . . . . . . . . . : 192.168.1.16
        Subnet Mask . . . . . . . . . . . : 255.255.255.0
        Default Gateway . . . . . . . . . : 192.168.1.254
```

B. Windows Me/98SE の場合

①[スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選択します。

②[名前]に[winipcfg]と入力し、OK ボタンをクリックします。

③〈IP 設定〉画面が表示されます。終了するときは、画面右上の X をクリックします。



●IP アドレス、サブネットマスクなどが正常に取得できていないようであれば、すべて書き換え ボタンをクリックします。

●IP アドレス自体が取得できない場合は、クライアントが正常にネットワークに接続されていないか、ルータなどの DHCP サーバ機能が「使用しない」に設定されていることなどが原因として考えられます。

6 製品の保証とサポートサービス

製品の保証

本製品には保証書が付いています。内容をお確かめの上、大切に保管してください。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については保証書をご覧ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますので、ご注意ください。

・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
・本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、保証書に記載されている保証規定をお確かめください。

●その他のご質問などに関して

このあとの「サポートサービスについて」をお読みください。

サポートサービスについて

ラニード製品のサポートサービスについては、下記のラニードサポートセンターへお電話または FAX でご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、FAX 情報、インターネットでも提供しております。

エレコムホームページ　http://www.elecom.co.jp/

サポートセンターにお電話、FAX される前に

お手数ですが、サポートセンターにお電話される前に、次の項目について確認してください。

◆対象製品または問題のあるパソコンを起動できる場合は、起動した状態でお電話ください。

◆対象製品または問題のあるパソコンの前から会話が可能な場合は、その場所からお電話をおかけください。実際に操作しながらチェックできますので、解決しやすくなります。

◆FAX を送られる場合は、付属の「トラブルシート」に詳しい内容をご記入のうえ送付してください。

お調べいただきたい内容

◆ネットワーク構成

・使用しているネットワークアダプター
・使用している OS
・使用しているパソコンのメーカーおよび型番
・ネットワークを構成するパソコンの台数と OS の構成
・ネットワークを構成するその他の関連機器(ハブ、ルーターなど)

◆具体的な現象

具体的な現象、事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください)

ラニードサポートセンター
TEL ： 0570-057-045　　FAX ： 0570-057-047

受付時間：月曜日〜金曜日　9:00 〜 12:00, 13:00 〜 18:00
(ただし、夏期、年末年始の特定休業日、祝日は除きます)
※ FAX による受付は 24 時間対応しております。

7 基本仕様

● LD-PS/P1

商品名	100BASE-TX対応パラレルプリントサーバ(1ポート)
規格	IEEE802.3(10BASE-T) / IEEE802.3u(100BASE-TX) / IEEE1284(Compatible)
接続端子	ネットワーク部： RJ-45 × 1 プリンタ部：アンフェノール36ピンオス× 1(セントロニクス準拠)
アクセス速度(理論値)	10Mbps/100Mbps
対応機種	PC/AT互換機(DOS/V)、NEC PC98-NXシリーズでTCP/IPプロトコルによるネットワーク通信が可能な機種(自作機を除く)
対応OS	Windows XP/Me/2000/98SE
対応プロトコル	設定用： IPX/SPXまたはTCP/IP　　印刷用： TCP/IP
対応印刷方式	プリントモニター印刷(TCP/IP)、LPR
適合規格	VCCI class A
電源仕様	電圧： DC5V　　電流： 2A (ACアダプターを使用)
消費電力	1.5W(最大)
環境条件	動作時：温度0℃～45℃ / 湿度0%～70%(結露なきこと) 保管時：温度-5℃～55℃ / 湿度10%～80%(結露なきこと)
外形寸法(W × H × D)	(幅)52mm ×(高さ)23mm ×(奥行)60mm
質量	約55g (ACアダプター含まず)

● LD-PS/U1

商品名	100BASE-TX対応USBプリントサーバ(1ポート)
規格	IEEE802.3(10BASE-T) / IEEE802.3u(100BASE-TX) / USB1.1 Full Speed
接続端子	ネットワーク部： RJ-45 × 1 プリンタ部： USB1.1 Aコネクタ× 1
アクセス速度(理論値)	10Mbps/100Mbps
対応機種	PC/AT互換機(DOS/V)、NEC PC98-NXシリーズでTCP/IPプロトコルによるネットワーク通信が可能な機種(自作機を除く)
対応OS	Windows XP/Me/2000/98SE
対応プロトコル	設定用： IPX/SPXまたはTCP/IP　　印刷用： TCP/IP
対応印刷方式	プリントモニター印刷(TCP/IP)、LPR
適合規格	VCCI class B
電源仕様	電圧： DC3.3V　　電流： 2A (ACアダプターを使用)
消費電力	1.9W(最大)
環境条件	動作時：温度0℃～45℃ / 湿度0%～70%(結露なきこと) 保管時：温度-5℃～55℃ / 湿度10%～80%(結露なきこと)
外形寸法(W × H × D)	(幅)57mm ×(高さ)23mm ×(奥行)52mm
質量	約42g (ACアダプター含まず)

MEMO

LD-PS/P1 & LD-PS/U1
[有線タイプ：パラレル/USB 仕様共通]
プリントサーバ 設定マニュアル
発行　エレコム株式会社
2005 年 5 月 16 日　第 2 版

Laneed